# 百人一首 文法解析ワークシート（1）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 1番　天智天皇

秋の田の かりほの庵の 苫をあらみ　わが衣手は 露にぬれつつ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 2番　持統天皇

春すぎて 夏来にけらし 白妙の　衣ほすてふ 天の香具山

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 3番　柿本人麻呂

あしびきの 山鳥の尾の しだり尾の　ながながし夜を ひとりかも寝む

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（2）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 4番　山部赤人

田子の浦に うち出でて見れば 白妙の　富士の高嶺に 雪は降りつつ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 5番　猿丸大夫

奥山に 紅葉踏みわけ 鳴く鹿の　声きく時ぞ 秋は悲しき

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 6番　中納言家持

かささぎの 渡せる橋に おく霜の　白きを見れば 夜ぞふけにける

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（3）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 7番　安倍仲麿

天の原 ふりさけ見れば 春日なる　三笠の山に 出でし月かも

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 8番　喜撰法師

わが庵は 都のたつみ しかぞすむ　世をうぢ山と 人はいふなり

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 9番　小野小町

花の色は うつりにけりな いたづらに　わが身世にふる ながめせしまに

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（4）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

**10番　蝉丸**

これやこの 行くも帰るも 別れては　知るも知らぬも 逢坂の関

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

**11番　参議篁**

わたの原 八十島かけて 漕ぎ出でぬと　人には告げよ あまの釣舟

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

**12番　僧正遍昭**

天つ風 雲の通ひ路 吹きとぢよ　をとめの姿 しばしとどめむ

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（5）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 13番　陽成院

筑波嶺の 峰より落つる みなの川　恋ぞつもりて 淵となりぬる

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 14番　河原左大臣

陸奥の しのぶもぢずり 誰ゆゑに　乱れそめにし われならなくに

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 15番　光孝天皇

君がため 春の野に出でて 若菜つむ　わが衣手に 雪は降りつつ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（6）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 16番　中納言行平

立ち別れ いなばの山の 峰に生ふる　まつとし聞かば 今帰り来む

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 17番　在原業平朝臣

ちはやぶる 神代もきかず 竜田川　からくれなゐに 水くくるとは

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 18番　藤原敏行朝臣

住の江の 岸に寄る波 よるさへや　夢の通ひ路 人目よくらむ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（7）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 19番　伊勢

難波潟 短き芦の ふしの間も　逢はでこの世を 過ぐしてよとや

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 20番　元良親王

わびぬれば 今はた同じ 難波なる　みをつくしても 逢はむとぞ思ふ

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 21番　素性法師

今来むと いひしばかりに 長月の　有明の月を 待ち出でつるかな

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（8）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 22番　文屋康秀

吹くからに 秋の草木の しをるれば　むべ山風を 嵐といふらむ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 23番　大江千里

月見れば 千々にものこそ 悲しけれ　わが身一つの 秋にはあらねど

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 24番　菅家

このたびは 幣も取りあへず 手向山　紅葉の錦 神のまにまに

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（9）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 25番　三条右大臣

名にし負はば 逢坂山の さねかづら　人に知られで くるよしもがな

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 26番　貞信公

小倉山 峰の紅葉葉 心あらば　今ひとたびの みゆき待たなむ

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 27番　中納言兼輔

みかの原 わきて流るる いづみ川　いつ見きとてか 恋しかるらむ

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（10）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 28番　源宗于朝臣

山里は 冬ぞさびしさ まさりける　人目も草も かれぬと思へば

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 29番　凡河内躬恒

心あてに 折らばや折らむ 初霜の　置きまどはせる 白菊の花

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 30番　壬生忠岑

有明の つれなく見えし 別れより　暁ばかり 憂きものはなし

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（11）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 31番　坂上是則

朝ぼらけ 有明の月と 見るまでに　吉野の里に 降れる白雪

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 32番　春道列樹

山川に 風のかけたる しがらみは　流れもあへぬ 紅葉なりけり

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 33番　紀友則

ひさかたの 光のどけき 春の日に　しづ心なく 花の散るらむ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（12）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 34番　藤原興風

誰をかも 知る人にせむ 高砂の　松も昔の 友ならなくに

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 35番　紀貫之

人はいさ 心も知らず ふるさとは　花ぞ昔の 香ににほひける

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 36番　清原深養父

夏の夜は まだ宵ながら 明けぬるを　雲のいづこに 月宿るらむ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（13）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 37番　文屋朝康

白露に 風の吹きしく 秋の野は　つらぬきとめぬ 玉ぞ散りける

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 38番　右近

忘らるる 身をば思はず 誓ひてし　人の命の 惜しくもあるかな

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 39番　参議等

浅茅生の 小野の篠原 しのぶれど　あまりてなどか 人の恋しき

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（14）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 40番　平兼盛

しのぶれど 色に出でにけり わが恋は　ものや思ふと 人の問ふまで

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 41番　壬生忠見

恋すてふ わが名はまだき 立ちにけり　人知れずこそ 思ひそめしか

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 42番　清原元輔

契りきな かたみに袖を しぼりつつ　末の松山 波越さじとは

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（15）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 43番　権中納言敦忠

逢ひ見ての のちの心に くらぶれば　昔はものを 思はざりけり

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 44番　中納言朝忠

逢ふことの 絶えてしなくは なかなかに　人をも身をも 恨みざらまし

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 45番　謙徳公

あはれとも いふべき人は 思ほえで　身のいたづらに なりぬべきかな

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（16）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 46番　曾禰好忠

由良の門を 渡る舟人 かぢを絶え　ゆくへも知らぬ 恋の道かな

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 47番　恵慶法師

八重むぐら しげれる宿の さびしきに　人こそ見えね 秋は来にけり

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 48番　源重之

風をいたみ 岩うつ波の おのれのみ　くだけてものを 思ふころかな

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（17）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 49番　大中臣能宣朝臣

御垣守 衛士のたく火の 夜は燃え　昼は消えつつ ものをこそ思へ

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 50番　藤原義孝

君がため 惜しからざりし 命さへ　長くもがなと 思ひけるかな

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 51番　藤原実方朝臣

かくとだに えやはいぶきの さしも草　さしも知らじな 燃ゆる思ひを

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（18）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 52番　藤原道信朝臣

明けぬれば 暮るるものとは 知りながら　なほ恨めしき 朝ぼらけかな

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 53番　右大将道綱母

嘆きつつ ひとり寝る夜の 明くる間は　いかに久しき ものとかは知る

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 54番　儀同三司母

忘れじの 行末までは かたければ　今日を限りの 命ともがな

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（19）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 55番　大納言公任

滝の音は 絶えて久しく なりぬれど　名こそ流れて なほ聞こえけれ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 56番　和泉式部

あらざらむ この世のほかの 思ひ出に　今ひとたびの 逢ふこともがな

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 57番　紫式部

めぐりあひて 見しやそれとも 分かぬ間に　雲隠れにし 夜半の月かな

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（20）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 58番　大弐三位

有馬山 猪名の笹原 風吹けば　いでそよ人を 忘れやはする

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 59番　赤染衛門

やすらはで 寝なましものを さ夜ふけて　かたぶくまでの 月を見しかな

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 60番　小式部内侍

大江山 いく野の道の 遠ければ　まだふみもみず 天の橋立

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（21）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 61番　伊勢大輔

いにしへの 奈良の都の 八重桜　けふ九重に にほひぬるかな

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 62番　清少納言

夜をこめて 鳥のそらねは はかるとも　よに逢坂の 関はゆるさじ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 63番　左京大夫道雅

今はただ 思ひ絶えなむ とばかりを　人づてならで 言ふよしもがな

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（22）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 64番　権中納言定頼

朝ぼらけ 宇治の川霧 たえだえに　あらはれわたる 瀬々の網代木

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 65番　相模

恨みわび ほさぬ袖だに あるものを　恋に朽ちなむ 名こそ惜しけれ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 66番　大僧正行尊

もろともに あはれと思へ 山桜　花よりほかに 知る人もなし

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（23）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 67番　周防内侍

春の夜の 夢ばかりなる 手枕に　かひなく立たむ 名こそ惜しけれ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 68番　三条院

心にも あらでうき世に ながらへば　恋しかるべき 夜半の月かな

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 69番　能因法師

嵐吹く 三室の山の もみぢ葉は　竜田の川の 錦なりけり

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（24）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 70番　良暹法師

さびしさに 宿を立ち出でて ながむれば　いづくも同じ 秋の夕暮れ

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 71番　大納言経信

夕されば 門田の稲葉 おとづれて　芦のまろやに 秋風ぞ吹く

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 72番　祐子内親王家紀伊

音にきく たかしの浜の あだ波は　かけじや袖の ぬれもこそすれ

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（25）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 73番　権中納言匡房

高砂の 尾の上の桜 咲きにけり　外山の霞 立たずもあらなむ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 74番　源俊頼朝臣

憂かりける 人を初瀬の 山おろしよ　はげしかれとは 祈らぬものを

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 75番　藤原基俊

契りおきし させもが露を 命にて　あはれ今年の 秋もいぬめり

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（26）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 76番　法性寺入道前関白太政大臣

わたの原 漕ぎ出でて見れば 久方の　雲居にまがふ 沖つ白波

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 77番　崇徳院

瀬を早み 岩にせかるる 滝川の　われても末に 逢はむとぞ思ふ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 78番　源兼昌

淡路島 かよふ千鳥の 鳴く声に　幾夜寝覚めぬ 須磨の関守

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（27）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 79番　左京大夫顕輔

秋風に たなびく雲の 絶え間より　もれ出づる月の 影のさやけさ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 80番　待賢門院堀河

長からむ 心も知らず 黒髪の　乱れて今朝は ものをこそ思へ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 81番　後徳大寺左大臣

ほととぎす 鳴きつる方を ながむれば　ただ有明の 月ぞ残れる

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（28）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 82番　道因法師

思ひわび さても命は あるものを　憂きにたへぬは 涙なりけり

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 83番　皇太后宮大夫俊成

世の中よ 道こそなけれ 思ひ入る　山の奥にも 鹿ぞ鳴くなる

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 84番　藤原清輔朝臣

ながらへば またこのごろや しのばれむ　憂しと見し世ぞ 今は恋しき

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（29）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 85番　俊恵法師

夜もすがら もの思ふころは 明けやらで　閨のひまさへ つれなかりけり

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 86番　西行法師

嘆けとて 月やはものを 思はする　かこち顔なる わが涙かな

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 87番　寂蓮法師

村雨の 露もまだひぬ まきの葉に　霧立ちのぼる 秋の夕暮れ

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（30）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 88番　皇嘉門院別当

難波江の 芦のかりねの ひとよゆゑ　みをつくしてや 恋ひわたるべき

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 89番　式子内親王

玉の緒よ 絶えなば絶えね ながらへば　忍ぶることの 弱りもぞする

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 90番　殷富門院大輔

見せばやな 雄島のあまの 袖だにも　濡れにぞ濡れし 色は変わらず

品詞分解：

修辞技法：　　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（31）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

## 91番　後京極摂政前太政大臣

きりぎりす 鳴くや霜夜の さむしろに　衣かたしき ひとりかも寝む

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 92番　二条院讃岐

わが袖は 潮干に見えぬ 沖の石の　人こそ知らね 乾く間もなし

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

## 93番　鎌倉右大臣

世の中は 常にもがもな 渚こぐ　あまの小舟の 綱手かなしも

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（32）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 94番　参議雅経

み吉野の 山の秋風 さ夜ふけて　ふるさと寒く 衣打つなり

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 95番　前大僧正慈円

おほけなく うき世の民に おほふかな　わがたつそまに 墨染の袖

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 96番　入道前太政大臣

花さそふ 嵐の庭の 雪ならで　ふりゆくものは わが身なりけり

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（33）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

### 97番　権中納言定家

来ぬ人を まつほの浦の 夕なぎに　焼くや藻塩の 身もこがれつつ

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 98番　従二位家隆

風そよぐ ならの小川の 夕暮れは　みそぎぞ夏の しるしなりける

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

### 99番　後鳥羽院

人もをし 人も恨めし あぢきなく　世を思ふゆゑに もの思ふ身は

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：

# 百人一首 文法解析ワークシート（34）

品詞分解・修辞技法・現代語訳を書きましょう

**100番　順徳院**

百敷や 古き軒端の しのぶにも　なほあまりある 昔なりけり

品詞分解：

修辞技法：　（掛詞・枕詞・縁語・序詞・その他）

現代語訳：